

久保田米齋 （漢字） 書家、舞臺装置家、俳人。明治七年八月十八日京都生れ、昭和十一年一月十四日没（八七四—一九三七）。本名滿明、字子俊、幼名米太郎。別號世音、乾崖、夜潮閣、木星、四彩、紫嵐、錦竹舎、錦竹舎主人、久保田米途等。日本書家久保田米徳の長男、久保田金徳の兄。明治二十年アメリカに渡り就學、二年。歸國後東京美術學校に學ぶ。うち『國民新聞』記者、二越兵服店美術部勤務等を経、二十七年以來歌舞伎座の舞臺装置、衣裳考證に従事。

著書『白清戰鬪畫報』（第一篇—久保田米徳共著・明治二十七年十一月）、『凱旋編—久保田米徳・久保田金仙共著』（二十八年八月八日大倉書店）、『俳句繪はなし』（大正十一年七月—二十八年町田書店、近藤書房で發賣）等。

